## 監查委員事務局

## 令和3年度 事務事業評価シート

									担当部						課名			
									監査事務局						監査事務局			
<b>ホ</b> サカ							予			一般会								
	事業名 監査事務費 地方自治法, 地方2				_		款 項		総務費 監査委員費									
				公営企	算	-	<u>境</u> 目			員費								
根拠法令員条例																		
体	政 策	女 策 07 時代の変化に的確に対応できるまちへ								顧客 (誰を) 各課及び財政援助団体等								
系	系 施策 08 行財政改革の推進							٤)	意図 でよう	(C)	行則	つ効率	⊠的なもの	のとします。				
	事	<b>薬の</b> 概	要		市の財務に関する事務及び経営に関する事業の管理並びに一般事務について適正かつ効率的に行われているか監査を実施します。											へて適正かつ		
	事業全任	体とし <sup>.</sup>	ての課題		地方自治法の一部改正等により、監査制度の拡充強化が図られ、事務局の役割や業務 範囲も拡大しています。また、市民自らが市の財務に関する行為について監査を求める 住民監査請求制度についての関心も高まっており、監査に対する期待が大きくなってき ています。													
	項	目	指	標	名			扌	旨標試	定0	り考	え方』	とび算式	<u>.</u>	単位		達成年度	
成果指	最終目標		監査実施回	監査実施			西計画数 ÷ 島			監査実施数				%		令和3年度		
標			年	令和元年度				令和2			年度 令和3年			F度 令和		 和 4 年度		
			目標				00			100				100		- 1.2		
			実績		11			00			100							
事	業計画	平成	28年度	平成29年度 平成30年度			令和元年度			叓	令和2年度 令和3				度	令和4年度		
	国庫支出金		0	0		0		0	0		0		0			0		
	県支出金	出 金 0			0			0			0 0							
		-			0			0			_	0 0				0		
区		他 0			0			0			0 0					0		
分	一般財源				2, 725			730					2, 446			0		
	実績額計		2, 554 2, 916			2, 725 2,					553		2, 446			0 3, 194		
	予算額計					· ·			941	941 3, 132 81% 78. 10%								
	執行率	<u> </u>	87. 59%	1	99. 42	70	00. 0				01%	<u> </u>	70. 10%	<u> </u>		. 00% 単 位 [	 実績値	
アウ	監査実施回	定期	定期監査 各担当課等 学校監査 各小中学校											件	41			
トプット	監査実施回	例月	例月出納検査,水道事業検査 1回/月									回	13					
1.	監査実施回		決算審査 10会計											件	10			
				事業(	の成果	見と今後	後の方向	句性							見直	し年度	(目標年度)	
続き	次年度の事務事業の参考として、各課において監査及び審査等の結果報告が活用されています。引き 続き、効率的な監査事務の執行に努めるとともに、監査事務の充実を図るため、随時監査の実施や監査 業務の専門性を高めていく必要があります。									令和3年度								

## 令和3年度 事務事業評価シート

									担当部						課名				
									監査事務局						監査事務局				
<b>本业</b> 人,不是只须隶								予	会計			一般会計							
	事業名	<b>委員経費</b>							款 項		総務費 総務管	甲毒							
	根拠法令地方公務員法,不			岡市及	算	-		公平委員会費											
会規約									,		•								
体	政策 07 時代の変化に的確に対応できるまちへ								顧客 (誰を) 市職員及び一部事務組合職員										
系	系 施 策 08 行財政改革の推進							۲)	意図 職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する (どのように) 益処分を審査し、必要な措置を執ります。								員に対する不利		
	事	業の概	₹		行います。(1) 職員の					O利益の保護と公正な人事権の行使を保障する目的で,次の事務を の勤務条件に関する措置の要求を審査・判定し,必要な措置を執り しての不利益処分についての不服申立てに対する裁決又は決定をし 情を処理します。									
	事業全任	本とし <sup>.</sup>	ての課題		国の公務員制度改革に伴う人事評価制度の導入や職員の定員管理の適正化等に伴い, 措置要求や苦情の申立ての発生(増加)が予想されるが,案件が少ないため実際に措置 要求,不服申立ての請求が提出された場合の対応が難しいです。														
	項	目	指	標	標名			排	旨標認	定の	)考え方及び算式				単位	達成年度			
成果指	最終目標		事案等の審査及び必要 <sup>7</sup> の執行率			<sup>妾 は 拍 直</sup> │職員団体の				項変	服申立て、人事規則の改〕 更等含む) ÷ 事案の処 等執行数等)					令和3年度			
標			年	令和元年度			令和 2			年度 令和3		3 年月	度		14年度				
			目標	1			00			100			100						
			実績		10			00			100								
事	業計画	平成	28年度	平成2	成29年度 平成30年度			令和元年度			专 令和2年度 令和3			和3年	度	令和4年度			
	国庫支出金			0					0		0		0			0			
	県支出金		0		0			0	-		0		0			0			
財源	地方債	0			0	0		-		0		0				0			
区	その他		0		0			0			0 0			0					
分	一般財源		692		677		63			859		750			0				
	実績額計		692 986		953		1, 0	63			859 075		750 1, 140			1, 017			
	<u>」,异一般 可</u> 執行率			71. 04%	59% 79. 9							0. 00%							
		標	70. 18% 名		71.01/0		70.0		兑 明		0 1 /0		00. 7070			単位	実績値		
アウ	公平委員会	委員会(	委員会の開催回数 回								5								
トプット	上部団体総会参加回数 上部団体が開						が開催する公平委員会総会への参加回数(3団体)									0	0		
1	研究会等参	研究会・研修会等への参加回数									回	0							
				事業(	の成果。	と今後	その方「	句性							見直	し年度	(目標年度)		
	∖平委員会がP らります。	日滑に選	重営できるよ	< う, 弓	き続き	勤務条ſ	件等につ	つい.	て情報	似集	や知言	識を高い	めていく	必要		令和:	3 年度		